

# 阿南市立大野小学校

## 1. 学校の概要

- ①児童数 168人
- ②校訓 「自主誠実」  
めざす児童像  
<3つのK>
  - ・物事をよく考える子ども（考える）
  - ・素直な心で深く感じる子ども（感じる）
  - ・進んで体を鍛える元気な子ども（鍛える）



## ③環境目標・テーマ

～資源と環境への思いやり，エコ活動は自分から

主体的にエネルギー・資源問題の解決や地域の自然保護に努める児童づくり～

- 1 「節電」「ごみ分別」「リサイクル」に取り組み，行動できる主体的な児童づくり
- 2 地域と共に校区の環境保全を通して，環境美化を実践する学校づくり
- 3 地域の人と共に学校林の手入れをし，主体的な環境学習に取り組む学校づくり

## 2. 行動方針（～11月・予定）

- ①学校における節電・節水に努めます。
- ②ゴミをきちんと分別します。
- ③学校におけるリサイクル活動に取り組みます。
- ④地域の自然を守ります。

## 3. 行動

### ①学校における節電・節水



ボランティア委員が，電気と水道の使用量を記録して掲示

### ②ゴミをきちんと分別



各教室に2種類のゴミ箱を設置し，その後職員室で7分別。

### ③学校におけるリサイクル活動

ア 排出ゴミ（燃やすゴミ）の減量（紙類の分別・再利用）

## イ リサイクル活動



### ○大野小P T A 廃品回収

段ボール、古紙、アルミ缶、瓶回収

7月28日(日)実施。大野幼小保護者

・教職員、地域住民、大野小児童参加

新聞紙	5050 kg
ダンボール	1780 kg
雑誌	2860 kg
アルミ缶	498 kg
ビン類	509本

### ④地域の自然を守る

ア クリーン作戦（保護者や地域の方の協力を得て実施。今年度は雨で中止。）

イ 学校林での学習（G T・地域の方々の協力を得て高学年で実施予定。）

ウ E Mぼかし菌の利用



プール・池の水の浄化のために  
地域の方に投入してもらおう。

エ オリエンテーリング遠足での豚汁



使い捨て容器、割り箸を使わずに  
マイはし・マイおわん

オ 各学級による実践

第4学年 総合的な学習の時間



那賀川用水見学

第2学年 生活科



川遊び(那賀川にふれる)

## 4 具体的効果

- ◆ 歯磨きのときなどに声をかけ合い、節水を心がけるようになってきた。
- ◆ 分別のしかたに気を配りながら教室のゴミを捨てる子が増えた。
- ◆ アルミ缶回収の意識も高まり、家庭から持ってくることも増えた。

## 5 改善点

- ◆ 委員会児童の説明や呼びかけの場を増やし、全校児童の意識を持続させたい。
- ◆ 各学年の取り組みなど、環境学習をもっとできそうなことがないか考えていきたい。
- ◆ 地域の人との連携をとりながら、自分の学びを実生活に生かせるようにしたい。